



エアコンの温度設定・節電・節水など、小さな積み重ねが地球を未来を大きく変えます

COOL CHOICE
7/14 金
自治体宣言

本町は、町の豊かな自然環境を次世代に引き継ぐことができるよう、国民運動「COOL CHOICE」に賛同し、町民・事業所・行政が一丸となって地球温暖化防止対策を推進することを宣言しました。

町では、温暖化の現状とその防止対策や省エネなどを学ぶ環境講座（小学生対象や、クールビズ・ウォームビズの啓発、バスなどの公共交通機関や自転車の利用促進などに取り組みます。

※COOL CHOICE
省エネ・低炭素型製品・サービス・行動など温暖化対策につながる「賢い選択（COOL CHOICE）」を国民一丸となって推進する国民運動

●8月から志津見地区で活動させていただく栃木健吾です。初めて携わる仕事が多いですが、一日も早く仕事に慣れて、地域の皆さんの力をお借りしながら頑張ります。よろしくお願ひします。

●8月から宇山地区で活動する加集淳子です。初めてのことばかりですが、楽しく頑張りたいと思います。

新しい地域おこし協力隊を紹介しします

ます。好きなことは食べること。飯南町のおいしい情報お待ちしております。よろしくお願ひします。



加集淳子 (兵庫県出身)



栃木健吾 (兵庫県出身)

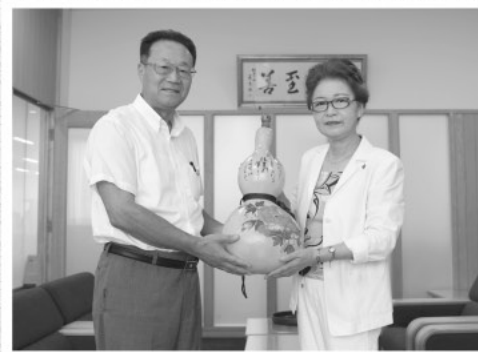
黄金の「ごり湯」
加田の湯が入浴者50万人を達成

加田の湯が入浴者50万人を達成し、記念のセレモニーが行われました。50万人目の入浴者となったのは、広島県の神石高原町から訪れた福本弘昭さん・幸子さんご夫婦。多いときは週3回訪れるという福本さんは、「まさかの50万人目で驚きました。3年ほど前から通っています。この湯は疲れが本当に取れるんです。地元の方にも顔を覚えてもらって、大好きな温泉です」と話されました。



福本さんご夫婦(写真中央)と山崎町長(左)、来島郷の会 永妻副会長(右)

伊丹市との交流の証
ひょうたんを寄贈



高さ56cmの大きなひょうたん

7/21 金

長年、飯南町姉妹都市協会の役員を務めた本間美智子さんから、伊丹市と飯南町の交流の「証」と「ひょうたん」が寄贈されました。伊丹市の地域活動で栽培されたひょうたんには、本町の町の花「ぼたん」の絵と、明治く大正の歌人「木下利玄」の「牡丹花は」で始まる短歌が、本間さんによって筆を入れられています。

伊丹市では、子どもの誕生祝にひょうたんを贈る風習や、和柄の色鮮やかな飾りひょうたんが作られるなど、縁起もの、工芸品としても人気です。

3年連続3校が「金賞」
吹奏楽部が活躍！

全日本吹奏楽コンクール島根県大会で、飯南高校・頼原中学校・赤来中学校が3校そろって3年連続「金賞」を受賞。また「最優秀」を受賞した飯南高校が、中国大会へ3年連続の出場を決めました。

中国大会は、8月27日(日)に、松江市の島根県民会館大ホールで開催。皆さんのご声援よろしくお願ひします。

都会の風を感じて
伊丹体験ツアー



見学先の豊中市伊丹市クリーンランドで記念撮影

7/26 水

7/27 木

飯南町姉妹都市協会が主催する「伊丹体験ツアー」が開催され、町内の小学5年生39名が、本町と姉妹都市提携を結ぶ兵庫県伊丹市を訪れました。

参加した子ども達は、インスタントラーメン発明記念館でのマイカップラーメンづくり体験や、昆虫館のバックヤード見学、伊丹スカイパークでは空港に離発着する航空機を間近で見学しました。

参加した児童は、普段できない体験や見学に驚いたり、喜んだりしながら、地元の子供との親睦も深めました。

7/28 金

7/29 土



飯南高校の皆さん。多くの生徒、保護者が涙を流して喜びました

道の駅「赤来高原」を拠点に
自動運転サービス実証実験

国土交通省では、高齢化が進行する中山間地域における人流・物流の確保のため、道の駅など地域の拠点を核とする自動運転サービスの導入を目指し、今年秋頃から、全国約13箇所の実証実験を開始する予定です。

飯南町では、道の駅「赤来高原」を拠点に、技術的な検証を行うための、自動運転サービスの実証実験を予定しています。

実証実験の詳細は、「道の駅「赤来高原」を拠点とした自動運転サービス地域実験協議会」で検討。協議会の検討内容等は、「道の駅「赤来高原」を拠点とした自動運転サービス地域協議会HP」でお知らせします。



自動走行車両



▲自動運転サービス実証実験のイメージ

[協議会ホームページ] <http://www.cgr.mlit.go.jp/matsukoku/jidouunntennHP.pdf>

■お問合せ
国土交通省中国地方整備局
松江国道事務所計画課
電話 0852・262131